



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日
上場取引所 東

上場会社名 テクニカル電子株式会社
コード番号 6716 URL <http://www.technical-e.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)嶋田 浩司
問合せ先責任者 (役職名)執行役員 管理本部 本部長 (氏名)広瀬 薫 (TEL) 03-3762-5152
四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日 配当支払開始予定日 平成27年12月7日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,182	12.4	86	56.2	56	75.3	35	277.5
27年3月期第2四半期	2,832	△6.5	55	△82.5	32	△89.0	9	△92.1

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 25百万円(481.6%) 27年3月期第2四半期 4百万円(△94.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	4.39	—
27年3月期第2四半期	1.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	10,135	2,579	25.5
27年3月期	10,453	2,619	25.1

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,579百万円 27年3月期 2,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	8.00	11.00
28年3月期	—	3.00			
28年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
28年3月期(予想)の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	7.4	280	47.3	210	36.3	125	△51.4	15.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名)、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.4の「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年3月期 2 Q	8,038,100株	27年3月期	8,038,100株
28年3月期 2 Q	18,247株	27年3月期	17,302株
28年3月期 2 Q	8,020,148株	27年3月期 2 Q	8,020,996株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成28年3月期の個別業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,900	8.7	250	0.5	150	△56.3	18.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(セグメント情報等)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績や雇用・所得環境の改善が見られ緩やかな回復基調にあるものの、中国経済の下振れ懸念など景気の先行きは不透明な状況となっております。また、消費税増税後の個人消費の弱さが依然として続くなど、当社グループを取り巻く状況は依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中で当社グループは、駐車場機器及び電子機器部品の開発・販売に加え、施設園芸ハウス向けヒートポンプ空調を始めとした農事用商品の販売及びアクア（水）事業として水プラント用充填機やウォーターサーバーの販売を行い、売上及び利益の向上に努めてまいりました。

当社の主力事業である駐車場関連事業は、駐車場運営事業においては直営駐車場が増加したことにより増収となり、駐車場機器事業においても堅調に推移し増収となりました。また、電子機器部品事業においても、前年同期より増収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は31億8,299万円（前年同期比12.4%増）となりました。損益面につきましては、営業利益は8,606万円（前年同期比56.2%増）、経常利益は5,643万円（前年同期比75.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,520万円（前年同期比277.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<駐車場運営事業>

駐車場運営事業につきましては、直営駐車場が増加したことにより、売上高は14億5,811万円（前年同期比21.7%増）となり、セグメント利益（営業利益）は9,573万円（前年同期比4.2%減）となりました。

<駐車場機器事業>

駐車場機器事業につきましては、ロック板式集中精算管理システム“TPC-MP210”と電動油圧式ロックユニット“TPP-CL100”を中心に拡販を図りました。その結果、売上高は8億4,854万円（前年同期比21.7%増）となり、セグメント利益（営業利益）は1億5,150万円（前年同期比101.8%増）となりました。

<電子機器部品事業>

電子機器部品事業につきましては、子会社のEPE(株)及びEPE(Thailand) Co., Ltd.の売上高が堅調に推移いたしました。その結果、売上高は5億9,808万円（前年同期比9.9%増）となりましたが、セグメント損失（営業損失）は479万円（前年同期は469万円のセグメント利益（営業利益））となりました。

<不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業につきましては、前事業年度に北九州市小倉北区のKMMビルを売却したことにより、売上高は4,359万円（前年同期比64.0%減）となり、セグメント利益（営業利益）は2,233万円（前年同期比57.1%減）となりました。

<アグリ事業>

アグリ事業につきましては、ハウス栽培用ヒートポンプ空調等の農事用商品の拡販を推進しましたが、原油価格下落の影響により全般的に低調に推移いたしました。その結果、売上高は8,877万円（前年同期比61.7%減）となり、セグメント損失（営業損失）は822万円（前年同期は2,809万円のセグメント利益（営業利益））となりました。

<その他>

その他は、主にアクア（水）事業として水プラント用充填機やウォーターサーバーを拡販いたしました。また、平成27年4月から奈良県北葛城郡広陵町において1000KWの太陽光発電事業を、平成27年9月から茨城県稲敷市において250KWの太陽光発電事業をそれぞれ稼働致しました。その結果、売上高は1億4,587万円（前年同期比257.0%増）となり、セグメント損失（営業損失）は3万円（前年同期は1,414万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ)資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、101億3,593万円（前連結会計年度末比3億1,770万円減）となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が減少したこと等により、38億9,844万円（前連結会計年度末比8億6,303万円減）となりました。

固定資産につきましては、太陽光発電事業としてリース資産（有形）と機械、運搬具及び工具器具備品を計上したこと等により、62億3,748万円（前連結会計年度末比5億4,532万円増）となりました。

(ロ)負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、75億5,593万円（前連結会計年度末比2億7,865万円減）となりました。

流動負債につきましては、未払法人税等が減少したこと等により、20億7,269万円（前連結会計年度末比3億5,825万円減）となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が減少し、その他等（主にリース債務）が増加したこと等により、54億8,323万円（前連結会計年度末比7,960万円増）となりました。

(ハ)純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、25億7,999万円（前連結会計年度末比3,905万円減）となりました。配当金の支払により利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結結果計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローで5億1,048万円減少し、投資活動によるキャッシュ・フローで1億6,580万円減少し、財務活動によるキャッシュ・フローで3億9,505万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ、10億7,186万円減少し、12億7,505万円となりました。

(イ)営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、減少した資金は、5億1,048万円（前年同期比1億8,961万円減）となりました。これは、主に法人税等の支払によるものであります。

(ロ)投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は、1億6,580万円（前年同期比14億815万円増）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

(ハ)財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、減少した資金は、3億9,505万円（前年同期比16億9,269万円減）となりました。これは、主に長期借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結通期業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,146,914	2,075,050
受取手形及び売掛金	608,235	763,089
たな卸資産	530,586	502,634
その他	485,139	568,049
貸倒引当金	△9,396	△10,378
流動資産合計	4,761,479	3,898,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,186,809	1,165,819
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	693,319	807,782
土地	3,258,728	3,261,603
リース資産（純額）	-	385,912
建設仮勘定	57,655	77,539
有形固定資産合計	5,196,513	5,698,657
無形固定資産		
のれん	151,946	137,587
その他	33,536	34,664
無形固定資産合計	185,483	172,251
投資その他の資産		
その他	323,224	379,536
貸倒引当金	△13,059	△12,959
投資その他の資産合計	310,165	366,577
固定資産合計	5,692,162	6,237,486
資産合計	10,453,641	10,135,932

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	291,721	338,864
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
短期借入金	380,980	373,640
1年内返済予定の長期借入金	752,653	751,273
未払法人税等	344,629	19,372
引当金	97,799	26,902
その他	523,169	522,645
流動負債合計	2,430,954	2,072,697
固定負債		
社債	40,000	20,000
長期借入金	4,898,960	4,619,981
役員退職慰労引当金	14,006	17,079
退職給付に係る負債	43,588	44,529
資産除去債務	-	11,459
その他	407,082	770,187
固定負債合計	5,403,637	5,483,238
負債合計	7,834,591	7,555,936
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,052,850	1,052,850
資本剰余金	236,436	236,436
利益剰余金	1,338,520	1,309,555
自己株式	△4,767	△5,036
株主資本合計	2,623,038	2,593,805
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,696	3,435
土地再評価差額金	△117,147	△117,137
為替換算調整勘定	102,451	99,882
その他の包括利益累計額合計	△3,999	△13,820
非支配株主持分	10	10
純資産合計	2,619,049	2,579,995
負債純資産合計	10,453,641	10,135,932

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,832,828	3,182,994
売上原価	2,209,496	2,523,546
売上総利益	623,332	659,447
販売費及び一般管理費	568,236	573,379
営業利益	55,096	86,068
営業外収益		
受取利息	930	888
受取配当金	867	680
受取保険金	4,252	1,872
為替差益	-	710
受取手数料	58	57
貸倒引当金戻入額	742	-
その他	4,787	1,494
営業外収益合計	11,639	5,703
営業外費用		
支払利息	27,326	31,162
為替差損	2,823	-
その他	4,394	4,174
営業外費用合計	34,543	35,336
経常利益	32,191	56,434
特別利益		
投資有価証券売却益	-	12,074
役員退職慰労引当金戻入額	14,590	-
特別利益合計	14,590	12,074
特別損失		
固定資産除却損	3,385	14,167
特別損失合計	3,385	14,167
税金等調整前四半期純利益	43,396	54,342
法人税、住民税及び事業税	30,782	6,093
法人税等調整額	3,289	13,046
法人税等合計	34,071	19,140
四半期純利益	9,324	35,201
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,324	35,201

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	9,324	35,201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,715	△7,261
土地再評価差額金	-	9
為替換算調整勘定	△15,674	△2,569
その他の包括利益合計	△4,959	△9,820
四半期包括利益	4,364	25,381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,364	25,381
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	43,396	54,342
減価償却費	124,416	128,209
のれん償却額	14,359	14,359
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△742	882
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,449	△51,290
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△8	△107
固定資産解体引当金の増減額(△は減少)	-	△19,500
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,306	1,012
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,696	3,073
未払人件費の増減額(△は減少)	△25,861	△25,846
受取利息及び受取配当金	△1,798	△1,568
支払利息	27,326	31,162
固定資産除売却損益(△は益)	3,385	14,167
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△12,074
受取保険金	△4,252	△1,872
役員退職慰労引当金戻入益	△14,590	-
売上債権の増減額(△は増加)	△128,984	△155,111
たな卸資産の増減額(△は増加)	△127,287	30,036
前渡金の増減額(△は増加)	△94,095	△31,527
未収入金の増減額(△は増加)	△41,775	4,660
仕入債務の増減額(△は減少)	20,541	47,353
未払費用の増減額(△は減少)	△12,348	△11,572
未払消費税等の増減額(△は減少)	△45,131	△80,317
長期受入保証金の増減額(△は減少)	20,936	△631
その他	△43,242	△76,846
小計	△300,817	△139,005
利息及び配当金の受取額	1,798	1,568
利息の支払額	△27,421	△29,661
保険金の受取額	4,252	1,428
法人税等の支払額	△16,225	△344,812
法人税等の還付額	17,543	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△320,869	△510,483

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,368	-
定期預金の払戻による収入	60,730	-
有形固定資産の取得による支出	△1,595,252	△153,541
無形固定資産の取得による支出	△3,320	△5,727
投資有価証券の取得による支出	△2,264	△1,810
投資有価証券の売却による収入	-	24,031
長期貸付けによる支出	-	△25,440
長期貸付金の回収による収入	-	163
その他	△3,484	△3,484
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,573,961	△165,809
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,130	△7,313
長期借入れによる収入	1,700,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△311,495	△380,031
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△19,939	△23,760
配当金の支払額	△47,671	△63,683
自己株式の取得による支出	△127	△268
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,297,636	△395,057
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,870	△513
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△602,065	△1,071,863
現金及び現金同等物の期首残高	1,452,497	2,346,914
現金及び現金同等物の四半期末残高	850,432	1,275,050

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	駐車場 運営事業	駐車場 機器事業	電子機器 部品事業	不動産 賃貸事業	アグリ 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,198,152	697,099	543,983	121,159	231,572	2,791,967	40,861	2,832,828
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	10,889	—	—	10,889	—	10,889
計	1,198,152	697,099	554,872	121,159	231,572	2,802,857	40,861	2,843,718
セグメント利益 又は損失(△)	99,903	75,060	4,692	52,051	28,098	259,805	△14,144	245,660

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	259,805
「その他」の区分の損失(△)	△14,144
セグメント間取引消去	60
全社費用(注)	△190,625
四半期連結損益計算書の営業利益	55,096

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	駐車場 運営事業	駐車場 機器事業	電子機器 部品事業	不動産 賃貸事業	アグリ 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,458,115	848,546	598,086	43,597	88,775	3,037,121	145,872	3,182,994
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	14,636	—	—	14,636	—	14,636
計	1,458,115	848,546	612,722	43,597	88,775	3,051,757	145,872	3,197,630
セグメント利益 又は損失(△)	95,735	151,501	△4,798	22,332	△8,229	256,542	△39	256,502

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	256,542
「その他」の区分の損失(△)	△39
セグメント間取引消去	13
全社費用(注)	△170,448
四半期連結損益計算書の営業利益	86,068

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する情報

(事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適正に評価するため、駐車場事業における販売費及び一般管理費のコストの配賦基準等を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。